

平成28年第2回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

発言 順位	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	7	宮 杉 勝 男	1 健康の保持・増進と生涯スポーツについて	<p>(1) 行政が幸手市内の高齢者に対して、健康寿命を増進させるために生涯スポーツをどのような形で推進しているか具体的にお答えください。</p> <p>(2) 現在幸手市内に於いて、生涯スポーツを行っている方の人数及び10年間の推移を伺う。</p> <p>(3) 幸手市における過去10年間の医療費の推移を伺う。</p> <p>※ 再質問に於いて場合により市長の考えを伺う。(1)～(3)</p>
2	3	小 林 啓 子	1 「祖父母手帳」の作成について	<p>(1) 現在幸手市では、祖父母の孫育てに関する事業についてどのように行っているのかを伺う。</p> <p>(2) さいたま市では、孫育てに役立ててもらうために、本年1月より「さいたま市祖父母手帳」を希望者に配布し、好評である。幸手市としても、作成したらどうかを伺う。</p> <p>(3) 市のホームページで内容を公開し、誰でも印刷して利用できるようにできないかを伺う。</p> <p>(4) 幸手市広報にシリーズで、「孫育て」のサポート内容を掲載してはどうかを伺う。</p>

			<p>2 セカンドブックスタート事業について</p> <p>3 「読書通帳」の導入について</p> <p>4 防災対策について</p>	<p>(1) セカンドブックスタート事業については、平成24年第2回議会定例会で初めて質問をし、その後の議会定例会でも質問をした。現在の進捗状況を伺う。</p> <p>(1) 平成27年第3回議会定例会において「読書通帳」の導入についての質問をした。その後の進捗状況を伺う。</p> <p>(1) 自治体によっては、PFI法に基づき事業コスト削減に向けて、避難誘導柱について取り組んでいるが、幸手市としてどのように取り組んでいるのかを伺う。</p> <p>(2) 東日本大震災、熊本地震の教訓を活かして、幸手市として防災備品についてどのような検討がされているのかを伺う。</p>
3	5	本田 謡子	<p>1 福祉避難所について</p> <p>2 子どもの貧困と「こども食堂」について</p>	<p>(1) 福祉避難所の役割と市の選定理由及び現状を伺う。</p> <p>(2) 市民に認識されているのか伺う。</p> <p>(3) 福祉避難所を必要とする方への周知方法を伺う。</p> <p>(4) 福祉避難所開設運営訓練に対し、市の考えを伺う。</p> <p>(1) 現在の子どもの貧困率は、国と比べてどうなのか伺う。</p> <p>(2) 子どもの貧困に対する市の施策を伺う。</p> <p>(3) 「こども食堂」をご存知か伺う。</p>

				(4) 公的施設を使ったコミュニティの場や、居場所としての役割も含めた幸手独自の「こども食堂」の検討についての考えなどはないのか伺う。
4	1 1	藤 沼 貢	1 幸手駅西口の開設と駅舎及び自由通路の整備について	(1) 国庫補助金と市の財政計画について市長に伺う。 (2) 今後の取組みについて市長に伺う。
5	2	大 山 重 隆	1 要介護となる高齢者が増え続け、介護費用（市負担）も年々大きくなっている 2 介護行政において包括ケアシステムの構築が急務である	(1) 介護予防の重要性を市長はどう認識されているか伺う。 (2) 北葛北部医師会（長岡会長）において介護予防（骨粗鬆症、転倒）が議決されました。今後の行政側の対応を伺う。 (1) 在宅診療の充実が医師会と市行政との協力体制にて進められているが、この進捗状況を伺う。 (2) 在宅診療と共に在宅介護体制の整備が両輪となるが、この介護体制整備の進捗状況を伺う。
6	1	卷 島 幸 男	1 県道惣新田幸手線の臨時対応について 2 水害対策について	(1) 1 2月の一般質問で県道惣新田幸手線の歩道整備と安全確保の質問をしたが、現在のところ具体的な計画はないが、臨時対応としてグリーンベルトの表示や、横断歩道付近にポストフレックスを設置し安全確保を図りたい。今後も学校や地域と連携し安全対策を実施すると回答頂いたが、進捗状況を伺う。 (1) 幸手市にとって何よりも早期解決しなければならないのは、水害対策であると考えているが、3月議会で1 2月以降具体的な計画はないが、調節池の整備が必要ではないかという方向性は見出していると

			<p>3 就労人口の減少について</p> <p>4 駅舎建設に対する費用対効果について</p>	<p>言う回答であった。 埼玉県と河川下水道事業協議会との協議、最終的な100ミリ安心プランの登録申請は実施されたのか、現状を伺う。</p> <p>(2) 調節池の整備ではないかという方向性は見出していると言うことで、何ヶ年計画で、予算化、計画化は進捗しているか伺う。</p> <p>(1) 今年度は前年対比300人減、金額8,000万円減であったが、今後の就労人口の減少と、個人税の減少の見通しについて伺う。</p> <p>(1) 市民に対するメリットは何か市長に伺う。</p> <p>(2) 市民が負担するデメリットは全くないのか市長に伺う。</p> <p>(3) 一般単独事業債は翌年から償還が始まるが、歳入が減り事業の縮小や先延ばしを考えなければならないと思うが、何を基準に先延ばししていくのか市長に伺う。</p> <p>(4) 市民が望んでいる災害に強い街とは水害ではないだろうか。</p> <p>(5) 幸手市の拠点施設である庁舎は災害時に耐えられる構造であるとは思わないと思う。庁舎の建て替えの考えと計画は。</p>
7	9	小林 順一	1 児童虐待の実態について	<p>(1) 幸手市内の児童虐待の実態数を伺う。</p> <p>(2) 現在の児童福祉士の人数等の実情を伺う。</p> <p>(3) 近隣などからの通報の有無を伺う。</p>

			2 空き家適正管理化について	<p>(4) 虐待を受けた児童保護事例を伺う。</p> <p>(5) 保護に至るまでのマニュアルの整備を伺う。</p> <p>(1) 現在市内にある空き家の実態を伺う。</p> <p>(2) 市民より空き家に対する情報提供の有無を伺う。</p> <p>(3) 幸手市シルバー人材センターとの管理協定の締結を提案するが所見を伺う。</p>
8	1 2	青 木 章	<p>1 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致について</p> <p>2 下水道について</p>	<p>(1) アスカル幸手体育館、幸手総合公園陸上グラウンド及びひばりヶ丘球場で行われた主な大会、種目は何か伺う。</p> <p>(2) 東京五輪「合宿誘致データベース」の運用が始まっているが、幸手市が参加できないか伺う。</p> <p>(1) 幸手市公共下水道の今年の取り組みと、今後の計画について伺う。</p> <p>(2) 農業集落排水とコミプラの関係について伺う。</p> <p>(3) コミプラが公共下水道に接続したときの対応について伺う。</p> <p>(4) 千塚地区のコミプラの取り扱いについて伺う。</p> <p>(5) 香日向地区のコミプラの取り扱いについて伺う。</p>

			3 幸手市制施行30周年記念事業について	<p>(1) すでに実施した事業内容とその評価について伺う。</p> <p>(2) 今後の主な事業内容と実施時期について伺う。</p> <p>(3) 市民提案事業に対する補助金事業についてのうち</p> <ul style="list-style-type: none">・「幸手市市制施行30周年記念事業市民提案事業補助金交付要綱」は、どの課が主導で、どのような経緯でつくられたのか伺う。・同要綱中第7条の1の解釈について伺う。・同事業を行なおうとする団体に対する寄付金は、収益にあたるか伺う。・収益にあたる場合は、収益に寄付金が含まれるとする根拠を示してもらいたい。 (解りづらい場合は、文章で提出願いたい) ※場合により、市長にも伺う。
9	15	大平泰二	1 駅東西口自由通路	<p>以下の事について市長に答弁を求める。</p> <p>(1) 自由通路と民間駅舎建設費積算の区分けについて。</p> <p>(2) 市負担が45%から74%に増えた影響額と市債及び一般財源への影響額について。</p> <p>(3) 建設資金内訳の大幅な変更(失敗)について、この間どのような検討をされたか。</p>

			<p>2 民間駅橋上化建設費市負担問題</p> <p>3 重点プロジェクト</p>	<p>(4) 旧3番線昇降口等建設変更と予算削減。</p> <p>(5) 「避難場所」との考え方。</p> <p>以下の事について市長に答弁を求める。</p> <p>(1) 建設資金内訳の大幅な変更（失敗）について、どのような検討をされたか。</p> <p>(2) 市負担が45%から74%に増えた影響額と市債及び一般財源への影響について。</p> <p>(3) 74%負担に変更となった事に対する建設の是非を市民に問う考えはあるか。</p> <p>(4) 現在の駅舎評価価格3千万円（補償費）と建設費10億3600万円の関係について。</p> <p>(5) 自由通路を含めた平成31年度までの一般財源の歳入見通しについて。</p> <p>以下の事について市長に答弁を求める。</p> <p>(1) 政策の優先順位と事業内容について説明を求める。</p> <p>(2) 正確な財源計画（一般財源・市債の内訳）について。</p>
--	--	--	---	---

			4 地域医療問題	<p>(1) 近隣地域（幸手、久喜、五霞、杉戸、宮代）でこの5年間に廃院、売却、移転（計画含む）の実態把握と市民生活に与える影響。</p> <p>(2) 利根医療圏と全国平均（人口10万人当たり）の施設、診療科目、医師数の比較について。また幸手市の比較分析はなされているか。</p> <p>(3) 埼玉県済生会栗橋病院の加須市移転計画に対する市の対応。</p>
10	6	松田雅代	<p>1 「さってアフタースクール」の運用について</p> <p>2 災害対策の新たな課題について</p> <p>3 デマンド交通の利便性向上と幸手市公共交通の今後について</p>	<p>(1) 「さってアフタースクール」導入の経緯を伺う。</p> <p>(2) 事業の目的、事業内容と効果検証の方法、時期及び体制を伺う。</p> <p>(3) 事業運用に対する教育長の考えを伺う。</p> <p>(1) 熊本大地震から1カ月が経過し、災害対策の新たな課題が浮かび上がっている。幸手市における課題の抽出状況、今後の対応について伺う。</p> <p>(2) 幸手市においては昨秋の豪雨の襲来は「想定内」とする治水対策が求められている。市内の浸水被害に関する調査状況を伺う。</p> <p>(3) 今後の治水対策の推進、対策費用の見積もり、試算を伺う。</p> <p>(1) デマンド交通の利便性向上の今後の方向性を伺う。</p> <p>(2) 幸手市公共交通の充実、交通弱者対策の今後の方向性、対策費の試算を伺う。</p>

1 1	4	小 河 原 浩 和	1 空き家条例制定後の現状と問題について	<p>(1) 市内の特定空き家（倒壊のおそれや衛生上有害となるおそれのある物件、著しく景観を損なっていたり、周囲の生活環境を損ねる状態の物件）の現状と推移について伺う。</p> <p>(2) 条例制定後の市の対応と問題点について伺う。</p> <p>(3) 空き家対策の推進について市の考えを伺う。</p>
1 2	8	木 村 治 夫	<p>1 常備消防の充実について</p> <p>2 県立権現堂公園の整備について</p> <p>3 信頼のある人材育成について</p>	<p>(1) 消火栓整備状況について伺う。</p> <p>(2) 平成28年度新設について伺う。</p> <p>(3) 既存の消火栓維持管理状況について伺う。</p> <p>(1) 第2号公園の整備進捗状況について伺う。</p> <p>(1) 職員の能力開発について伺う。</p>
1 3	1 0	中 村 孝 子	1 重点プロジェクトについて	<p>(1) 駅舎整備事業について伺う。</p> <p>① 28年度国庫支出金の状況と事業への影響。</p> <p>② 27年度分の東武鉄道との精算はどうなっているか。</p> <p>③ 駅利用率向上の対策は。</p>

			<p>2 災害問題について</p>	<p>(2) 橋りょう整備・古川橋架替について伺う。</p> <p>① 28年度国庫支出金の状況と事業への影響。</p> <p>② 古川橋架替後の整備計画は。</p> <p>(3) 駅西口土地区画整理事業について伺う。</p> <p>① 28年度国庫支出金の状況と事業への影響。</p> <p>② 長期の計画であり財源をどう確保するか市長に伺う。</p> <p>(4) 庁舎の耐震化について伺う。</p> <p>① 耐震化計画の進捗状況は、又、財源の確保について市長に伺う。</p> <p>(5) この重点プロジェクトの次の計画について市長に伺う。</p> <p>(6) 今後の国庫支出金の見通しについて市長に伺う。</p> <p>(1) 水害対策について伺う。</p> <p>① 県との河川下水道事業調整協議会の状況について。</p> <p>② 洪水時の避難場所は足りているのか。</p> <p>③ 避難場所としての圏央道の利用について市長に伺う。</p>
--	--	--	-------------------	---

				<p>(2) 地域防災について伺う。</p> <p>①市内の防災組織はどれくらいあるのか。</p> <p>②その組織への市の関わりは。</p> <p>③地域での訓練や災害の勉強等はどう行っているのか。</p>
14	14	武藤 壽男	<p>1 財政状況、諸事業に対する市長の認識について</p> <p>2 西口区画整理事業、自由通路事業、駅舎整備事業に対する市長の見解について</p>	<p>(1) 財政（歳入、歳出を含む）の現況の見解を伺う。</p> <p>(2) 過去の財政健全化計画策定時頃の財政状況の認識と現況との対比の見解を伺う。</p> <p>(3) 市長の任期中を中心とする財政状況の見通しを伺う。</p> <p>(4) 重点プロジェクト事業の財源を伺う。</p> <p>(5) 市の公共施設の老朽化対策、水害対策、市庁舎の建設、消防庁舎、学校のエアコン設置、橋梁、道路などの財源確保と取り組みを伺う。</p> <p>(1) 東武鉄道との基本協定と言われているものの妥当性について伺う。</p> <p>(2) 黒字民間営利企業に対する税金の投入に対する考えを伺う。</p> <p>(3) 駅舎整備が補償工事と変化した但其の理由と、今日までの市の方針決定の経緯と責任について伺う。</p>

				<p>(4) 平成22年度実施された幸手駅バリアフリー工事に対する対応と見解について伺う。</p> <p>(5) 社会資本整備総合交付金を55%予定したその根拠について伺う。</p> <p>(6) 今年度社会資本整備総合交付金が約26%となったが、財源内訳はどの様に変化し財政運営に対する影響はどうか伺う。</p> <p>(7) 社会資本整備総合交付金を55%予定した資金計画であり、工事計画であり、協定書であり、平成27年4月に市民に配布された広報紙等であって、すべて見直さなければならないと思うが、その責任と対応について伺う。</p> <p>(8) 財源の確保、事業の優先度からすれば、西口整備、自由通路、駅整備の順であると思うが見解と対応を伺う。</p>
--	--	--	--	--